

小学生のみなさんへ

わたしたちは、大震災津波の経験から、改めて命の尊さや他の人たちとのつながりの大切さを学びました。わたしたちひとりひとは、たくさんの人たちに支えられています。そして、あなた自身もだれかを支えています。わたしたちは、助け合い、協力し合って生きています。

あなたは、まわりの人たちにとって、なくてはならない存在です。あなたは、みんなの宝物です。そして、岩手の宝物です。あなたの未来は、岩手の未来であり、岩手の希望です。

命を大切にしてください。あなたの命は、かけがえのないものです。そして、友だちの命もかけがえのないものです。

その大切な命を、いじめや暴力で傷つけることは、人間として絶対にゆるされないことです。わたしたちが命を授かったのは、自分の命や相手の命を傷つけるためではありません。

もし、あなたが、友だちのいやがることをしていたら、すぐにやめてください。自分の胸むねに手を当てて、深く感じてください。友だちが苦しんでいるのに、あなたが幸せな気持ちになれるでしょうか。

だれかが友だちの命や心きずを傷つけることをしていたら、その人に「してはいけない」ときっぱり言いましょう。たとえ言えなくても、そのことをまわりの大人そうだんに相談することは、大切な命を守るための勇気ゆうきある行動です。

今いじめを受けていたり、悩みなやごとや心配しんぱいなことがあったりするときには、ひとりで苦しまないで、だれかに相談そうだんしてください。あなたはひとりではありません。あなたのことを思ってくれている人かならが必ずいます。

あなたには、安全で安心な環境かんきょうの中で、自分の目標もくひょうに向かって、生き生きと生活する権利けんりがあります。わたしたち大人も、そのような環境かんきょうをつくるために力をつくします。あなたも一日一日を大切にし、自分ができることを考え、行動しましょう。

平成27年7月23日

岩手県知事

岩手県教育委員会委員長

達増 拓也

八重樫 勝